

自然感

くすのき

yumi



季節感

ドクダミ科で独特の臭気がある。7月初旬の半夏生、葉の上側のみ白くなるので半化粧…などが名の由来。

最近は見るとも少なくなった。季節を強く感じる…

『ハンゲショウ』

平成21年7月下旬
前原市高祖神社門前
大塚俊樹



熊洞居人独言

4 1

クマは7月末に8年ぶりに真夏の沖縄を訪れた。九州地区の高等学校理科の教員で組織されている九州高等学校理科教育研究会の第48回沖縄大会が、7月30日～31日に開催された。この大会は九州8県を巡る輪番制で毎年開催されている研究発表大会である。クマはこの研究会の顧問を務めているため毎年出席している。

沖縄大会に出席して感銘を受けたのは、沖縄県の理科教育のレベルの高さである。まず感動したのは、沖縄県の高等学校理科教師370名の内大会出席者の数が250名であったことである。高校理科教師の内70%が参加したことになる。この中には大会の運営に関わっている人々も含まれるが、この数字は理科教育の研究や生徒指導に積極的に関わっている教師が多いことの表れである。さらに、沖縄県では小・中・高等学校の生徒を一堂に集めた生徒の研究発表大会が毎年2月に開催されている。今年の第31回大会では、小学校20校30テーマ、中学校24校34テーマ、高等学校17校59テーマ、アメリカンスクール1校16テーマの出品がなされている。これらの作品の内、上位入賞作品は浦添市民体育館でポスター展示され、那覇市周辺の住民2万人がこれらの作品を見学に出かけている。因みに、沖縄県の人口は約130万人で本島以外の離島にも多くの人が住んでいる。なお、福岡市の人口は約137万人である。なお、福岡ではこのような小・中・高等学校を一同に集めた研究発表大会は行われていない。

翌日、クマは大会の参加者を対象に行われたエクスカージョンに参加して、本島北部国頭村の比地大滝へ出かけた。この付近は環境省が野生生物保護区域に指定しているヤンバルの森が広がる地域である。滝から流れ降る谷筋に添って登ってゆくと、スダジイ林の中にコモウセイイゴケ、リュウキュウコスミレ、シマオオタニワタリ、サキシマフヨウ、リュウキュウアセビ、リュウキュウハナイカダ、リュウキュウマツ、オキナワウラジロガシ、イジュ、イルカダなどの植物が観察でき、さらに谷筋の雑木林の中ではリュウキュウハグロトンボ、アカヒゲ、ノグチゲラ、ヒヨドリなどが飛んでおり、地面や木の幹を這うリュウキュウアオヘビ、キノボリトカゲなども見られる。予想よりも楽しめ、充実した3日間だった。

～・～催し物のお知らせ～・～

☆青少年アンビシャス運動推進フェスティバル☆

～筑豊から広がれアンビシャスの輪～

※入場無料

開催日 9月13日(日) 11:00～16:30

会場 イヅカコスモスコモン/飯塚市飯塚14番66号

主催/青少年アンビシャス運動推進フェスティバル実行委員会

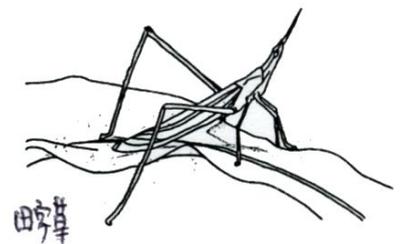
電話092-643-3615

共催/福岡県・飯塚市

☆子供から大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん!!

親子そろって参加しよう!

おもしろ体験コーナー/自然工作体験・はなあそび体験講座など

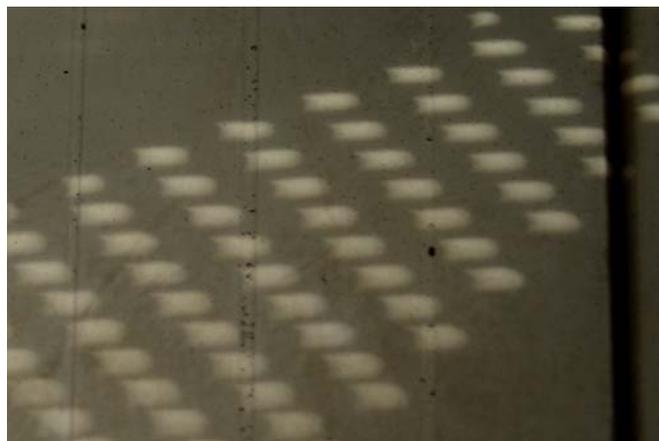


◇◇◇日食レポート◇◇◇

松下彩二

私は春日市で日食を楽しみました。

何も装備がありませんでしたが、バルコニーのパンチングボード(15mmの穴がいっぱい開いている板)を通った光がチューリップ型に並んでいるのを発見しました。(右写真→)



★下の写真：三日月太陽の木漏れ日★



(百道小観察会にて池田友行さん撮影)

田字草の知人、金貞俊彦さんの撮影です。事前準備をして、こういう映像をとらえたそうです。



雲を通して、そのまま撮影しました。田字草

日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

8/16(日) 9/20(日)
天拝山探鳥会(筑紫野市)
時間：9:00~12:00
集合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112(山本勝)

8/22(土) 9/26(土)
久末ダム探鳥会(福岡町)
時間：8:00~11:00
集合：久末ダム多目的広場横駐
車場(管理事務所下)
問合せ：0940-33-7846(高原和幸)

9/6(日)
今津探鳥会(福岡市西区)
時間：9:00~12:00
集合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005(神園道男)

9/12(土)
大濠公園探鳥会(福岡市中央区)
時間：9:00~12:00
集合：ポート乗り場前
092-573-1827(森健児)

9/13(日)
和白海岸探鳥会(福岡市東区)
時間：9:00~12:00
集合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012(山本廣子)

9/1(火)
県営春日公園(春日市)
時間：10:00~12:00
集合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561(小野仁)

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

7月と8月の探鳥会はお休みです。
0944-58-1672(野田)



福岡植物友の会 主催

8/16(日)
椎原林道(早良区)
ツリフネソウ、ヌスビトハギなど
092-947-6536(大吉博子)

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

9/5(土)
簡保跡地周辺
埋蔵文化財調査センター前集合
時間：09:30~12時30頃
問合せ：092-920-3072(松永)
要：保険料100円

詳細はブログで。
三国丘陵 ですぐにヒット
します。
尚、8月の観察会はお休みです。



和白干潟を守る会 主催

8/23(土)
守る会定例会議
時間：10:30~12:30
集合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012(山本廣子)

8/23(土)
クリーン作戦と自然観察会
時間：15:00~17:00
集合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：092-661-1594(田辺スミ子)

久留米の自然を守る会 主催

9/26(土)
第372回例会
筑後川観月会
時間：19:00~21:00
集合：くるめウス
参加費：300円
問合せ：0942-21-6676(笠)
筑後川まるごと博物館運営委員会共催



山本広子

福岡市油山自然観察の森 主催

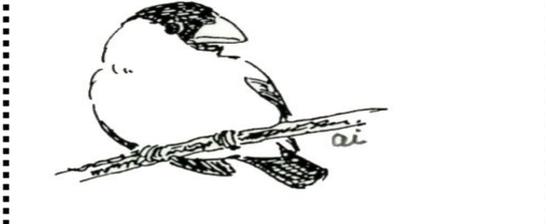
※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

10名以上の団体でご利用される場合は、希望に応じて季節の生きものの紹介などをレンジャーが行っています。またレクチャールームの貸し出しもしております。ご相談ください。



裕美

問合せ：油山自然観察センター
参加費：100円
〒811-1355
福岡市南区桧原夫婦石 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00~16:30(月曜休館)



☆☆☆ミツギリゾウムシに出会いました！！☆☆☆

今年の6月に那珂川町でこんな昆虫に出会いました。
名前はミツギリゾウムシといいます。



アゴの拡大



上の写真はオスなのですが、ゾウムシと聞いて思い浮かぶ象の鼻のような口(口吻)ではなく、立派な牙のあるアゴを持っていました。

左下の写真はオス・メスのペアが交尾中です。大きい体の方がメスですが、やっぱり象の鼻のような形の口吻を持っています。(←の部分)

ゾウムシの間にはこんなふうにおスとメスで口器の形が違う種がいることを知りました。

メスの口(口吻)は産卵のため、木に穴をあける際に活用されるようですが、オスの立派な牙は何に利用されるのでしょうか？調べてみてもわかりませんでした。

どなたかご存知の方がいらっしゃいましたら、教えて下さい。
(春日市在住 ねこ)



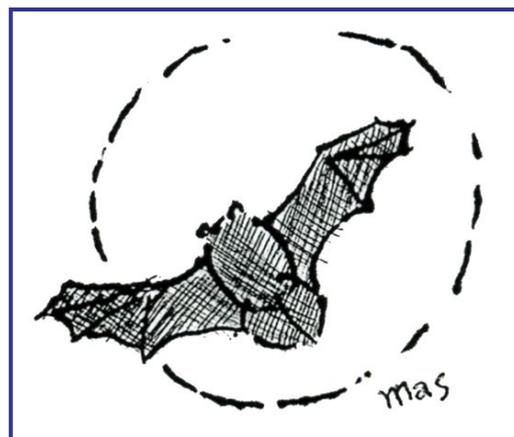
◎会員の活動紹介◎

田川郡大任町在住の会員木村素子さんからのたよりが春に届きました。少し遅くなりましたが、活動の紹介です。
筑豊博物第53号(平成20年12月)に「英彦山のコケ植物(蘚類)／崎山欽一郎・木村素子」を投稿されています。

「このたび、私ども、古い資料と古い標本を整理し、若干の新標本を加えて、英彦山の蘚類(コケ植物)の仮目録をまとめました。本目録作成のための仮目録です・・・」

そのうち、英彦山のコケの話しを英彦山で聞きたいなあと思っています。

(ナイス事務局)



2009年7月 私のデジカメ日誌より 本のむし



7月1日 筑紫野市天拝坂
フウランの花が開いた。



7月2日 筑紫野市武蔵寺
分銅型のチョウ？ナガサキアゲハの交尾のよう
です。上で枝に掴まっているのは♀のよう
です。



7月7日 春日市県営春日公園
ホコリタケの若いの？肉は白く、何かに食われ
ていた。旨いかな。



7月22日 10:59 筑紫野市天拝坂
中学生のとき以来の日食を観た。紙筒にトレー
シングペーパーをはって、ピンホール投影機を
作った。中学当時は黒い下敷きで見たように思
う。学校ではガラスにろうそくの煤をつけて準
備した。当時珍しかったサングラスで見えていた
やつも居たっけ。これらの方法はぜーんぶ危険
なんですと。時代が変わると……。



7月22日 11:02 筑紫野市天拝坂
公園のケヤキの木陰にフツと現れた三日月形
の光のゆらめき。



7月22日 11:39 筑紫野市天拝坂
日食の後半。雲が丁度欠けた太陽を垣間見せ
てくれた。



これは何だか解かりますか？

《ヒント》

スニーカーの靴底??...

以前、ナナフシの爪間盤(07年8月号145号~9月号146号)をご紹介したことがありましたね。

《前回(167号)の解答》

イラガ(チョウ目イラガ科)の幼虫の背模様でした。



◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆
 インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
 ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783
年会費:2000円

皆に知らせてみたいことはありませんか？

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか？

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(クラバード)にて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、2009年9月11日(金)午後6時より事務局で行います。9月号の原稿は、8/31(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。
 宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第100号 09. 8. 01
- ・久留米の自然を守る会 会報久留米の自然 第105号 09. 7. 01
- ・自然観察指導員熊本連絡会 会報自然観察くまもと 第129号 09. 07. 14
- ・福岡県青少年アンビシャス運動推進室 アンビシャス通信vol.46 SUMMER 2009



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
 (NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
 代表：冷川昌彦/事務局長：小野 仁/
 編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計：宮原俊彦
 〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号
 ハイツ中村401
 自然案内舎(クラバード)内 TEL & FAX : 092-400-1765
 URL : <http://www.kurabird.com/>
 掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 2009年7/10定例発送会は、大塚俊樹・藤川渡・鶴田義明・山本勝・辛島真由美・田村耕作が参加。MKから自家製蒸し饅頭、MYから黒砂糖ピーナッツ、KTから煎餅の差し入れあり。7月下旬の豪雨、未だ梅雨明け報道の無い8月、この天候では日照時間の不足から作物の実りが心配ですね。夏らしい夏が欲しいですね。田字草

